

やつおもて

第32号 (2021年7月)
編集発行: 和田まちづくりセンター
協力: 和田まちセン運営推進委員
電話: (45-1918)
eメール: wada-k@ph-hamada.jp

～和田地区いろいろ見て歩く記～

つぬです!

かえるのうたが～

きこえてくるよ～



クワクワクワクワ



みなさん、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか?梅雨が明け、本格的な夏が到来します。熱中症などに気を付けて下さいね! (つぬ)

小学生人権標語テスト入選作品

個性はね 1人1人の たからもの

【和田地区の歴史コーナー】

和田地区のお寺紹介(廃寺)②です。

【清堂寺(重富)】

清堂寺辺り 現在の風景



本郷戸川山清堂寺(又は盛堂寺)と書かれたものもあるが、それ以上のことはわかっていない。下モ重富は町として栄えていた時代があるとの伝承もあり、その丘陵上にはハッ表古墳群が散在している。下重富に清堂寺川手395番地(田一反九畝九歩)、清堂寺396番地(田一反二畝一二歩)、清堂寺397番地(田八畝三歩)、清堂寺下夕398番地(田一反七畝歩)等の水田があり、ここを和田から本郷、戸川方面へ向かう旧道が通っていた。いつのことかわ

からぬがこの近くから井戸跡が見つかったという伝承もあり、ここが寺跡だという伝承もある。この一帯は昭和47年から49年にかけて行われた「重富地区団体営圃場整備事業」によって、全く旧態を止めなくなっている。地続きの城の前394番地(田三畝一二歩)は「とりで跡」との伝承もある。字善通寺とは約500メートル離れている。重富の古瓦発見地は字清堂寺から200メートル離れた地にある。(旭町誌上巻より抜粋)



神を盗んだ男

前編

！ご神体が！

大正 13 年の秋のある日 下和田の人々は心ひとつにして以前の八色の社跡により集まっていた。ここに今 当然のように社もないしご神体もない。1. 5 キロ離れた和田町の八幡宮へ持っていかれたのだ。その事にやりばのない憤りを感じる 1 人が居た。

！お君さんの気持ち…

お君さんだ…お君婆は わしゃ毎晩のように朝夕八色さんの方に手をあわせんことにゃ仕事も何も出きんかった…その八色の神さんがおりんさんようになってから、わしの夢枕に出んさってなあ「わしゃあ元の八色の山へ帰りたい云うてなあって。」いくら合社だゆうても人間の都合だけであっちへかってに持って行っていいもんかな…ずう～とずう～と昔からおりんさったんだけなあ

！お米姉さんの気持ち…

するとお米姉さんが「そりゃそうよ。わしも手間(嫁)に来て 30 年になるがわしの郷は暖こうてなあ、こがあな山奥の寒い所じゃあないケー」と云う。するとはやしたてる様に寒い寒いゆうてダンナに抱いてもらやあ済むことやないか。ダンナもやさしゆうしてやらんからだよとはやしたてる。そがあな事をゆうても寝ても

さめても年中抱きおうている訳にいかんしなと亭主。皆してド～ッと大笑い。そんな冗談をいいながらも素人造りの社殿はできつつある。

！お郷への思い

だが…誰がそんな大問題を宮司に頼みにいか、云ったって「ハイハイ」とわしらの云う事を承知してご神体を渡す訳がないヨ。あっこに一緒に祀る事で意見が決まって持っていったわけだからなあ。個人的なわしらの意見は通らんかったんだ。その中の 1 人の 50 ばかりの男は わしも婿に入ったが、郷に帰りたいことあるよ。そりゃあ 姉さんが邪険にしんさるからかと男が笑う。

！(°д°)！

又、あがな事云って そがあな事はどうでもいい。とにかくどうやってご神体を持ってくるか「そりゃ盗むしかない」と 1 人が云う。

盗みはいけんデ～ (文・絵 佐々岡健次)





ウィムセット家の植物たち



こんにちは。ナッシュビルは、真夏のような30度が続く日々です。和田の皆さまはいかがお過ごしでしょうか？こちらは、未だにコロナは収束していませんがコロナの重症者は確実に減り、ワクチン接種者は増え、マスクをしなくてもよいことになりました。（住んでいる街にもよります）そのため、街は賑わいを取り戻し、嬉しいことに元の生活に戻りつつあることを日に日に感じています。



さて、今回は我が家のデッキで育てている植物たちの紹介です。コロナによる自粛生活の中、お家時間を充実させたいと考えていたところ、職場の同僚たちが可愛いがっている美しい花や植物の写真を見せてくれました。その瞬間、コレだ！とひらめき、早速近所のホームセンターへ向かい花を購入しました。去年は、ラベンダーやユリなどを植えました。今年はパセリ、レモンバームなど食べられる物も育てています。また、小学校4年生の長男は、学校からさやいんげんの種をもら



ってきたため、これを収穫する日を家族で待ちわびているところです。息子たちは毎日水をやり、さやいんげんの成長を喜び、たわむれる虫たちを観察するなど、彼らにとっても楽しみの一つになっています。



私も休みの日には、植物を観察し、話しかけたり、音楽を聴いてコーヒーを飲みながら（たまにビールで）デッキでリラックスするのが至福の時間となっています。来年は、イチゴやきゅうり、できれば大好きな薔薇や紫陽花も植えたいな～と企んでいます。我が家の小さな農園で収穫ができた暁には、皆さまにまた紹介しますので、来年の出来栄をお楽しみにっ！（文・写真 教子ウィムセット）

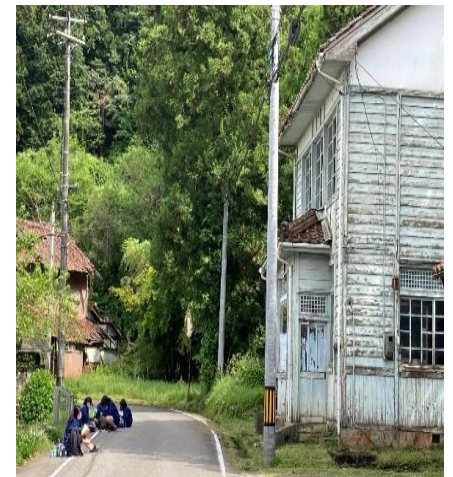
旭中学校お出かけスケッチ会



和田の良さを再確認！



地域の方と交流もありました



5月7日（金）『旭中学校 お出かけスケッチ会』があり、生徒52名が和田生活改善センターを拠点とし、和田八幡宮・旧郵便局・町屋造りなど和田地区の風景を写生しました。午前中は雨が降ったり止んだりの天気でしたが、午後は汗ばむくらいの陽気になり、子ども達は真剣に取り組んでいました。スケッチ会を通し、和田の自然や歴史を1人でも多くの人に知ってもらえたら嬉しいです。



あとがき

5月30日（日）まちづくり委員会と共催で、3世代交流グランドゴルフ大会が開催しました。今年は、保育園・小学生・地域の皆さん41名が参加されました。初めてのグランドゴルフ…私の思いとボールの行先は別物で、悪戦苦闘の連続（ノロ）地域の皆さんと一緒に、笑いの止まらない楽しい時間を過ごすことができました！（あ）